

報告第9号

令和元年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条第3項の規定により、令和元年度渋川市水道事業会計予算建設改良費の繰越額を次のとおり報告する。

令和元年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産購入限度額	説 明
						国 庫 補 助 金	工 負 担	事 業 費	当 年 度 損 留 益 勘 定 資 金			
			円	円	円	円	円	円	円	円		
1	1	配水施設改良事業	171,204,000	56,790,000	113,178,700		28,801,100	84,377,600		1,235,300		<p>金井地区導・配水管設計業務委託 翌年度繰越額 13,202,700円 令和元年台風第19号に係る災害復旧の対応を優先するため、受注者からの申し出を受け業務の一時中止措置をしたことから、適正な委託期間を確保するため</p> <p>県道道路整備関連(伊香保地区)配水管整備工事 翌年度繰越額 38,781,000円 関連する群馬県渋川土木事務所が発注する社会資本総合整備事業(防災・安全)管渠工事の工期が延期となったことから、適正な工期を確保するため</p> <p>半田地区老朽铸铁管布設替工事 翌年度繰越額 50,281,000円 鉄道施設との近接工事であり、工事現場の土質が設計図書に示されたものと一致しないことが判明した等により近接工事協議に期間を要することになったことから、適正な工期を確保するため</p> <p>中郷(加生)地区配水管布設替工事 翌年度繰越額 9,792,000円 掘削工において、当初想定していなかった礫質の転石混じり土であったため工期を延期したことから、適正な工期を確保するため</p> <p>深山地区送水管布設替工事 翌年度繰越額 1,122,000円 関連する市道5-9521号線災害復旧工事と契約期間を同様としたことから、適正な工期を確保するため</p>

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産購入限度額	説 明
						国 補 助	庫 金	工 負 担	事 金	当 年 保			
		取水施設 改良事業	円 37,389,000	円	円 36,908,300	円		円		円 36,908,300	円 480,700	円	長峰浄水場浄水池耐震診断及び耐震補強実施設計業務委託 翌年度繰越額 36,908,300円 第1及び第2浄水池に対する調査結果から新たな耐震診断方法に変更して、耐震構造の解析を行う必要が生じ、耐震補強実施設計業務に時間を要することから、適正な委託期間を確保するため
	計		208,593,000	56,790,000	150,087,000			28,801,100		121,285,900	1,716,000		

令和2年6月12日提出

渋川市長 高 木 勉

令和元年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
1	1	配水施設改良事業	171,204,000	56,790,000	113,178,700				
		金井地区導・配水管設計 業務委託	18,238,000	3,800,000	13,202,700	<ul style="list-style-type: none"> ・導・配水管詳細設計業務 中大口径推進 L=70.0m ・地質調査業務 地質ボーリング N=2か所 解析業務 一式 ・測量業務 一式 	令和元年 8月27日 ～ 令和 2年 6月15日	都市開発設計(株) 渋川事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年台風第19号に係る災害復旧の対応を優先するため、受注者からの申し出を受け、業務の一時中止措置をしたことから、適正な委託期間を確保するため
		県道道路整備関連(伊香保地区)配水管整備工事	59,631,000	20,850,000	38,781,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=194.0m ・ダクタイル 鋳鉄管 (GX-S) φ 300mm L=62.9m、φ 250mm L=85.7m φ 200mm L=21.3m、φ 150mm L=12.7m ・PPLPステンレス鋼管 300A L=11.4m ・ソフトシール仕切弁 φ 300mm N=2基、φ 200mm N=2基 φ 150mm N=1基、φ 75mm N=1基 ・消火栓 N=3基 ・仮設工 一式 ・給水整備 N=5件 	令和元年 8月29日 ～ 令和 2年 7月31日	井口建設(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する群馬県渋川土木事務所が発注する社会資本総合整備事業(防災・安全)管渠工事の工期が延期となったことから、適正な工期を確保するため
		半田地区老朽鋳鉄管布設替工事	78,001,000	27,720,000	50,281,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=107.6m ・さや管内推進工法 GX-1 φ 150mm L=24.0m ・ダクタイル 鋳鉄管 (GX-1) φ 150mm L=17.8m ・ダクタイル 鋳鉄管 (GX-S) φ 150mm L=59.9m、φ 100mm L=2.4m ・硬質塩化ビニルライニング鋼管 φ 100mm L=3.5m ・ソフトシール仕切弁 φ 150mm N=5基、φ 100mm N=1基 ・減圧弁 φ 150mm N=1基 	令和元年11月12日 ～ 令和 2年 6月30日	瑞穂建設(株)	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道施設との近接工事であり、工事現場の土質が設計図書に示されたものと一致しないことが判明した等により近接工事協議に期間を要することになったことから、適正な工期を確保するため

令和元年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		中郷(加生)地区配水管 布設替工事	14,212,000	4,420,000	9,792,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=253.5m ・配水用ポリエチレン管(PE) φ75mm L=247.8m ・VD管 φ40mm L=5.7m ・ソフトシール仕切弁 φ75mm N=4基 ・給水整備 N=9件 	令和元年12月 3日 ～ 令和 2年 4月 7日	(株)島田建設工業	・掘削工において、当初想定していなかった礫質の転石混じり土であったため工期を延期する必要が生じたことから、適正な工期を確保するため
		深山地区送水管布設替 工事	1,122,000		1,122,000	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長 L=13.7m ・ダクタイル 鋳鉄管(GX-1) φ100mm L=10.6m、φ75mm L=3.1m ・ソフトシール仕切弁 φ75mm N=1基 	令和 2年 3月13日 ～ 令和 2年 7月13日	(有)狩野土木	・関連する市道5-9521号線災害復旧工事と契約期間を同様としたことから、適正な工期を確保するため
1	1	取水施設改良事業	37,389,000		36,908,300				
		長峰浄水場浄水池耐震 診断及び耐震補強実施 設計業務委託	37,389,000		36,908,300	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水池 No.1:RC造 配水池有効水量:1,500.0m³ ・浄水池 No.2:RC造 配水池有効水量:3,000.0m³ ・耐震診断業務 一式 ・現地調査業務 一式 ・劣化調査業務 一式 ・地質調査業務 一式 	令和元年 8月 1日 ～ 令和 2年 6月30日	新日本設計(株) 群馬営業所	・第1及び第2浄水池に対する調査結果から新たな耐震診断方法に変更して、耐震構造の解析を行う必要が生じ、耐震補強実施設計業務に時間を要することから、適正な委託期間を確保するため
		計	208,593,000	56,790,000	150,087,000				